



永 鈴 戲



成人向け



百合



はんっー...

カッ

ッ

ニム
ニム
ニム...



はっ
さわっ
さわっ



はっ
ユッ



あれっ…？
そうだ この薬

フクンッ

この薬 飲みたく
なかったんだ…

そうだ…
思い出した…
師匠との行為も
初めてじゃない

いつもいつも
最後のキスで…
この薬を
飲まされるから
忘れていた

師匠…今のお薬

記憶を消す薬ですね…

…どうして

ああ…そう
その笑顔も

きっとまたすぐに…

たはれなげにびびるまはる…

毎月恒例のっ

博麗神社
大宴会だぜっ

今日は
特別ゲストも
呼んであるっ

たまたま
人の里で
会っただけ
ですけど:

呼んだことに
偽りはないぜ



どうぞお口に
合うかどうか

あが
いあが
盛いあが
さー!!
かか
るー!!

おーっ
銘菓の
沢蟹煎餅
じゃないの

ま、ま、
あがって
あがって

わい
わい
わい

まはははは
わい
わい



失礼を:
ウドンゲは
アルコールに
とても弱くて
自制させてるの

何か他の
飲み物を
頂けるかしら

あー?



とんとん

あっ



とんとん





どんちゃん
どんちゃん



早く帰りたいなあ…



あんたもあの魔理沙に無理やりここへ引っばられてきたクチ?

あー…いやまあ私はただ師匠にくっついてきただけというか

ああ、八意永琳…あんたも大変よね…



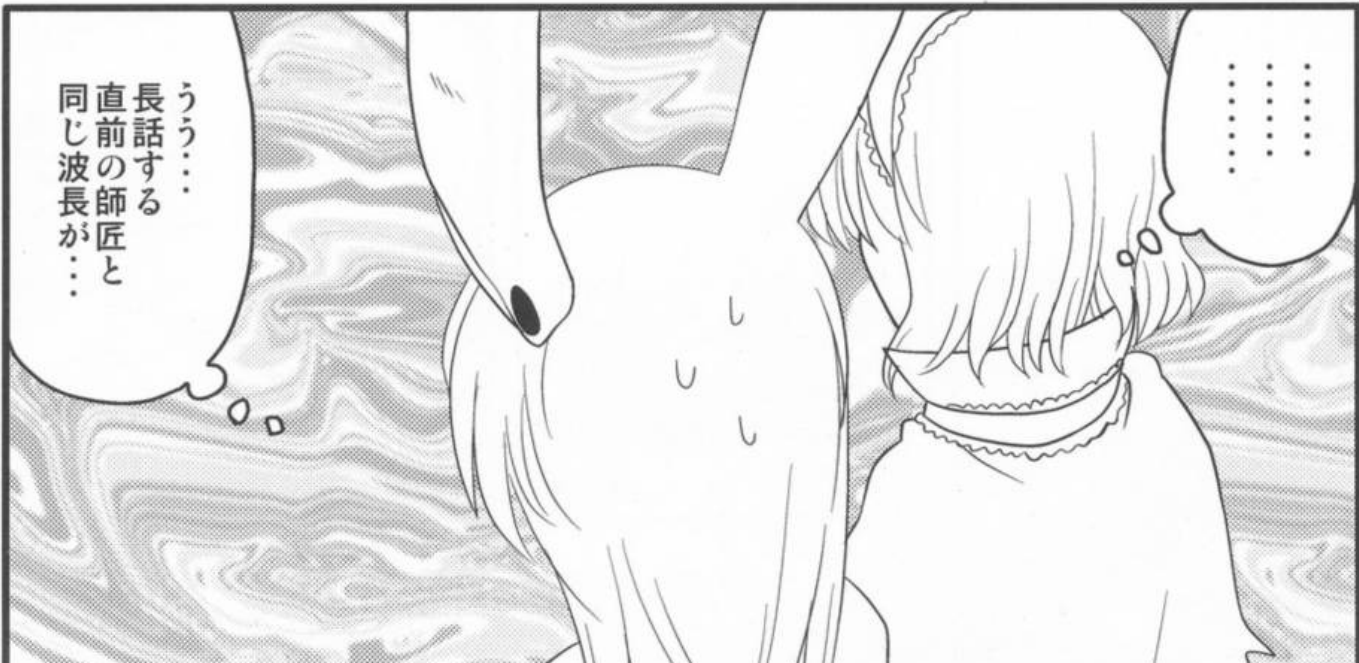
わたしも魔理沙には迷惑してるのこっちの都合おかまいなしにどんどん引き込んで…私はいつと違って独りであるほうが合ってるってのに

誘いに来られると待つ習慣がついて困るのよね



………

うう…長話する直前の師匠と同じ波長が…





あなたの師匠
『蓬莱の天才』だの
『ナントカの頭脳』
だの…

どれほど
気位の高い人
なのかと思っただけど



それにしても…

フフツ

いえ…
ごめんなさい



全然
そんなこと
ないのね

カチン!



…あなたの事を
案じてるんでしょ
優しい人じゃない

あ…



だって、ホラ
たまにこっちの
様子を見る

えっ…

それがどこぞの
白黒魔法使いと
ソックリで思わず
笑っちゃったのよ



と…
そんなこと…

見てるだけで
わかるんでしょうか

それに
お顔立ちも端麗れ
きりりと美しくへ
微笑まれるとその
謎めいたところも
いっそう際立って
ミステリアスな所
がまた魅力的れ：

わたし
とんぼ
師匠が！

あら

ちよっと
霊夢ー？

オー
ムムム

とんぼ

ウドンゲ

えー？
お酒に弱いって
言うからわたし
ちやんと
ウチで一番
度数の低い酒
出したわよー？

……そうね
博麗神社には
度数ゼロのお酒
なんて無いものね

ダイジョーブ？



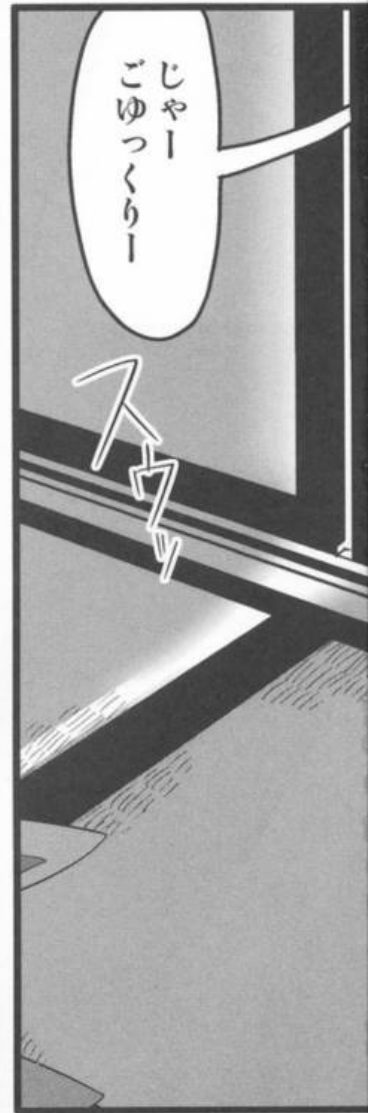
すぐ隣の
部屋が休憩室に
なってるのよ

時間が随分早いから
しばらく誰もこない
だろうし、ゆっくり
休めると思うわ

有難く
使わせて
もらおうわ



まー
酔いつぶれるヤツが
出るのも日常だから

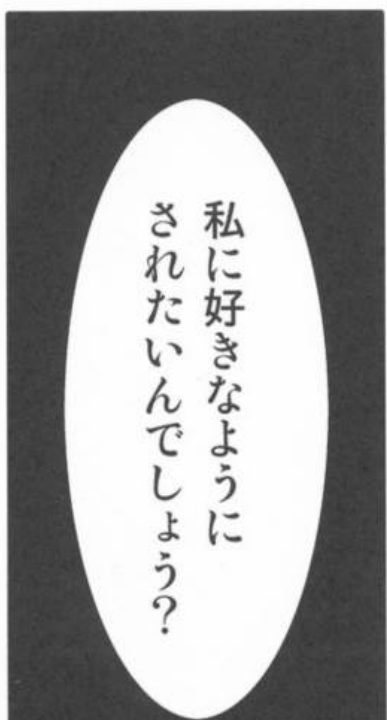


じゃー
ごゆっくりー

ズン









ああっ…

はあっ

はあっ

はあっ

きゅん

きゅん

きゅん

この子ったら!!

本当に今日はいつも以上に興奮してるのね

なぜ? いつもと場所が違うから? それとも、隣の部屋に大勢他人がいるからかしら?

わわ… し…しししょう…っ

うあんっ

うう…

ふふ あなたのココは肉厚で本当にいやらしいわね

はあっ

きゅん

はあっ

はあっ





カクッ

カクッ

カクッ

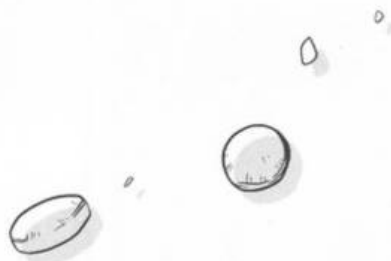
コンコン

カクッ





フムフム





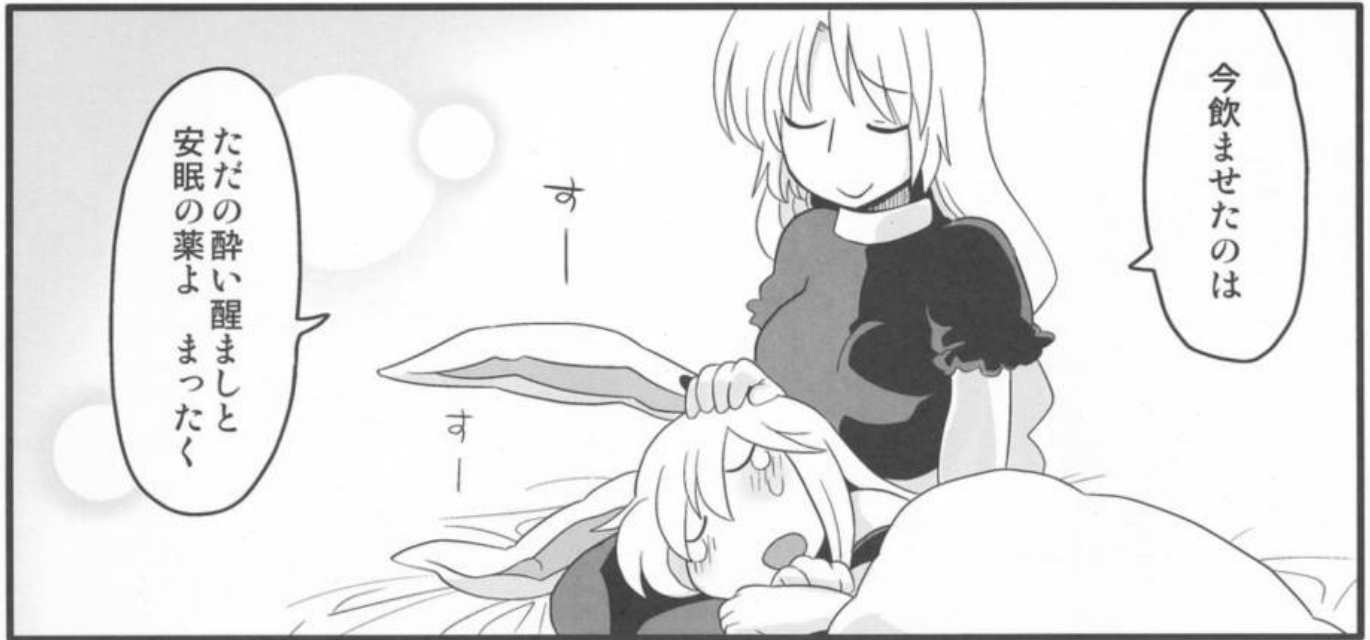
ああ...

飲んじゃった



記憶を消す薬...



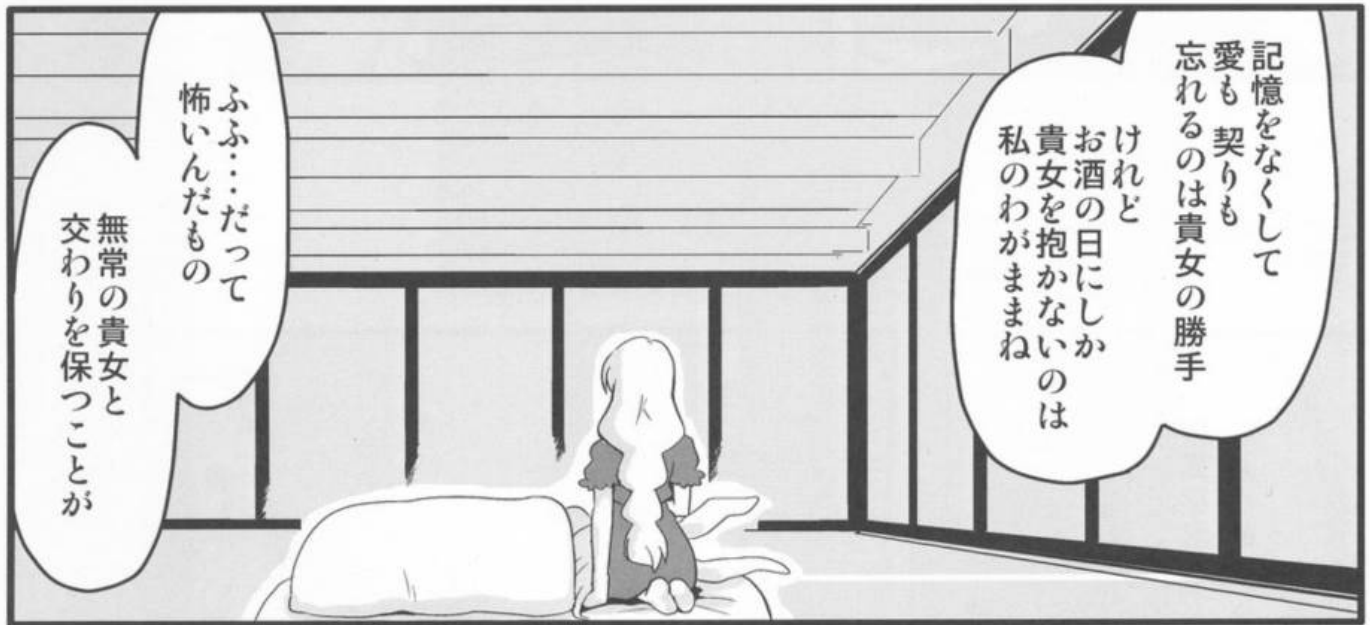


今飲ませたのは

ただの酔い醒ましと
安眠の薬よ まったく

すー

すー



記憶をなくして
愛も契りも
忘れるのは貴女の勝手

けれど
お酒の日にしか
貴女を抱かないのは
私のわがままね

ふふ…だって
怖いんだもの

無常の貴女と
交わりを保つことが



ええ？
もう帰るの



私には毒が
効かないから

勇気を出すのは
大変なの



うさぎはアルコールに、極端に弱いそうです。
今回のお話でウドングは単に泥酔するという意味の“弱い”で描かれてますが
実際は生命にかかわる問題で(アルコールを分解できないとか?)“弱い”そうなの。
でもウドングは立派な妖怪なんだから、きっと泥酔程度で済むはず！な！

…と、言うわけで、こんにちわ！または初めまして、久しぶりの成人向けで
ウドングのツヤツヤお肌を塗りまくって、
テカテカハイライトを入れまくって、
怒涛の勢いで欲求不満をだしきりました、凡と申します！
だ、「だしきりました」！？だしきってないです、まだまだ描きたいですけども！

とにもかくにも、ずっと描きたかったウドングのおっぱいや恥丘や陰毛や、
何よりえっちなお顔のウドングをたっくさん描けてとっても楽しかったです。

コミカルなイラストを描くのも大好きですが、やっぱり柔らかかそーなお肉を描く
のも大好きなのでね…エヘッ…エヘヘヘヘッウヒッ*おっと*

あと永琳の、お身体や大人の下着、受けのエロエロ顔も描きたかったので、うおお
もし次があるなら、今度はえーりんに気持ちよくなってもらう漫画が描きたいな

と、とりあえず次回は、ギャグエロ路線のネタが頭の中で暴走しているので、いつ
もP i x i vで投稿しているようなバカでエロで下品な漫画を描きたいなあ。

ああいうのって、『成人向け』表示があるのか、迷うところですよね…??(ノ▽`)
放送禁止用語とかはギャグの範囲内？
喘いじったり、何かを分泌(!)してたらアウトかな？う～ん、う～ん(笑)

どちらにしろ、まだまだ「描きたい！」という気持ちは当分おさまりそうにない
ようです…(ノ▽`)

余談ですが…お話が出来上がったのちに調べてみたら、
「博麗神社ではほとんどの結界が無効化する」んだそうです、トホホ…
でもどうしてもひとんちでやらせたかった(!)ので、永琳の結界は
ナニかスゲーパワーが働いた…というかむしろ、ウドングが波長を
いじった…ということで、ひとつ！

それでは、
このウドングエロエロ本の、こんなあとがきまで読んでくれて、
ありがとうございました！！
これからも、楽しく、バカに、エロく、マイペースに描いていきたいと思いますので
サイトやP i x i vなど、よろしく願いいたします！「〇^」!

2009.09.10 凡

『永鈴戯 参』

■奥付■

サークル：RUMP
 発行者：凡

印刷：Comflex 様
 発行：2009/09/22

■Pixiv■
 26173

■URL■

<http://bon.fem.jp/rump/>



18歳未満の方の閲覧はご遠慮ください。

RUMP



Circle  Presents